



情報をまとめる力は、自分の考えを支える大切な力になります。まとめた情報に対して、自分の考えをもち、学んだことを他の学習に生かすことができます。

**収集** 材料を集めて読み返す。  
**整理** テーマを決めて、読み手に自分のテーマが伝わるように、材料を取捨選択する。  
**構成** 材料の配置を工夫して、本にまとめる。



題材

構成

考えの形成・記述

推敲すいこう

共有

# 中学校生活をまとめて作品集を作る

## 目標

- 自分の文章の収集と整理をする。
- 学習を振り返り、読み手に自分の思いが伝わる作品集を作る。

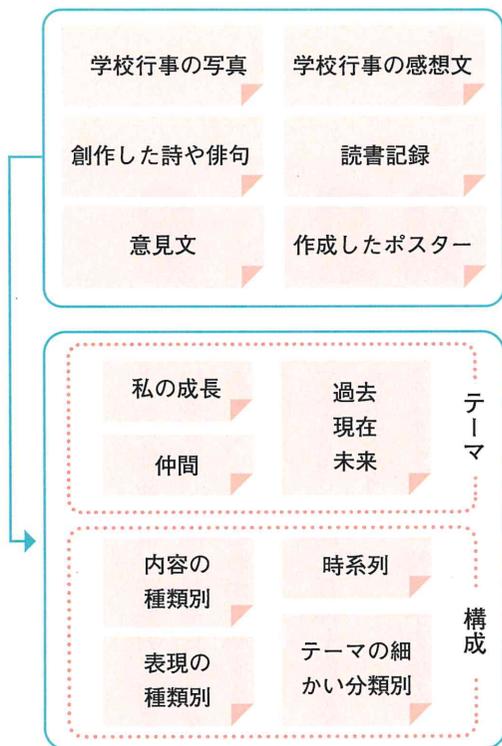


## 情報をまとめる

### ■情報をまとめる方法

① 材料を集めて読んだり見返したりする。

② 作品集のテーマと大まかな構成を決める。



作品を保管しているかな。





# 学習活動の流れ

共有

推敲

考えの形成・記述

構成

題材

1

作品を集め、作品集のテーマを決める。

- ・これまで自分が書いてきた作品を読み返す。

2

作品集に入れる作品を選ぶ。

- ・テーマに合う作品を選ぶ。

3

編集する。

- ・全体の構成を考えながら、作品を並べる。
- ・目次を考える。

4

製本する。

- ・色画用紙に好きな写真やイラストを入れて、表紙や背表紙を作る。
- ・表紙と作品をとじて、作品集を完成させる。
- ・作品集の帯を作る。友達に作品集を読んでもらい、帯を書いてもらうのもよい。

5

友達と読み合う。

- ・編集の意図や方法について話し合う。



## 読み合って話し合う様子



お互いの作品集を読んでみて、並べ方や目次のつけ方で気づいたことはあるかな。



ハルさんの作品集は、時系列に編集されているから、目次に月や日にちが書いてあると、もっとわかりやすくなると思うな。



確かにそうだ。目次に日付を書き足すよ。ありがとう。



目次を工夫すると、読み手を読みやすい気持ちにさせることができるね。



並べ方というと、フユさんの作品集は体育祭の時の感想文が抜けていないかな？

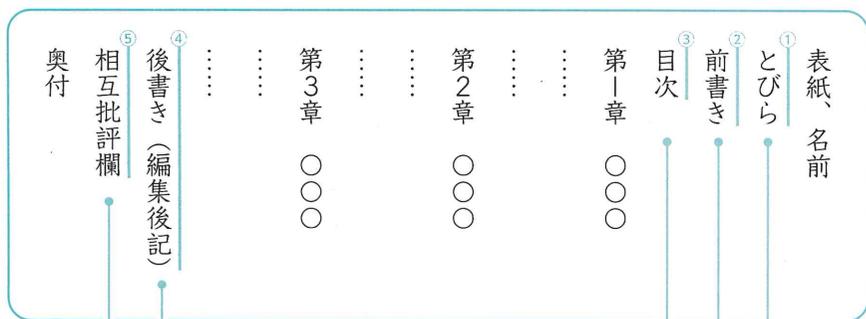


あれっ、本当だ。感想文と写真を入れるつもりだった。

みんなて読むと、いろいろな視点で意見が出るね。



並べ方の例



①とびら（扉）は、作品集のタイトル、学校名、著者名などを記す。

②前書きでは、作品集のタイトルやテーマ、編集の意図などを説明する。

③目次は、簡潔で、内容が伝わり、読み手が中身を見たくるように工夫する。

④後書きには中学校生活の思い出や、作品に対する自己評価を書く。

編集後記には制作する際に苦労したことや感想、本には載せられなかった作品の紹介などを入れる。

⑤友達からコメントをもらうページを設ける。



学びを生かす

社会に出て、自分自身を表現するときに役立てよう。

振り返り

- テーマを決めて文章の収集と整理をしているか。
- 作品集を読み合って、学習してきたことの意義と価値を考えているか。



四季のたより **冬** 歳の暮くれ

さまざまなできごとのあつた今年も、終わろうとしています。  
除夜の鐘の響きに、人々は過去と将来に思いをはせます。

あらたまの年(オ)をはり(ウ)になるごとに

在あり原はらのもと元(ウ)方かた

雪もわが身もふりまさりつつ

うつくしや年暮れきりし夜の空

一いっ茶ち



# 八 未来への言葉

📖 パースデイ・ガール 村上 春樹

📖 青春の歌——無名性の光 穂村 弘

📖 やわらかな想い さくら ももこ

広がる本の世界 8

